

平成23年行政事業レビューシート

(文部科学省)

事業名	メディア芸術の人材育成		担当部局	文化庁		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成22年度		担当課室	文化部芸術文化課		芸術文化課長 山崎 秀保		
会計区分	一般会計		施策名	XII-1 芸術文化の振興				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	-				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	メディア芸術の創造とその発展を図り、もって我が国文化の向上と振興に資するため、メディア芸術の総合的発信、創造的人材の育成、推進拠点とネットワークの強化に資する事業を実施する。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	メディア芸術を支える優れたクリエイター等を育成するヒューマン支援の充実を図ることにより、我が国メディア芸術の国際的評価の維持・向上を進め、世界中の愛好者の一層の拡大に寄与する。							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求		
	予算の状況	当初予算			308	308	272	
		補正予算			0	0		
		繰越し等			0	0		
		計			308	308	272	
		執行額			293			
	執行率(%)			95.1%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (23年度)
	本事業は、団体を通じて総合的な人材育成支援を行っているため、定量的な活動指標を示すことは難しい。各施策については、着実に実施している。		成果実績	件				
			達成度	%				
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	事業への応募団体数		活動実績 (当初見込み)	件	-	-	61	-
						()	()	
単位当たりコスト	13(百万円/団体数)		算出根拠	平成22年度実績額 293百万円/実施団体実績23団体=13百万円				
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	諸謝金等	2	1	「メディア芸術クリエイター育成支援事業」の積算箇所数見直しによる減				
	庁費	65	40					
	文化芸術振興委託費	240	231					
計	308	272	※表示単位未満四捨五入の関係で、積み上げと合計は一致しない					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>大学や製作現場等と連携しながら若手クリエイターに専門的研修や作品発表の場を提供することにより、次代を担う優れた人材を育成し、芸術文化の振興を図ることができた。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善	<p>1. 事業評価の観点:この事業は、メディア芸術を支える優れたクリエイター等を育成するための委託事業であり、予算措置手法・実施体制の見直しの観点から検証を行った。 2. 所見:本事業については、予算措置手法・実施体制の見直しの観点から事業内容を再点検し、事業を再構築するなど効率化を図るべきである。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
<p>文化芸術の振興に関する基本的な方針(第3次基本方針)(平成23年2月8日)の「重点戦略2 文化芸術を創造し、支える人材の充実」においては、若手をはじめとする芸術家の育成に関する支援を充実することとしている。しかしながら、事業内容を再点検し、事業の執行実績を踏まえ、実施事業数の削減による重点化など効率化を図り、概算要求に▲36百万円反映した。</p>			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

諸謝金 0.8百万円
芸術祭等運営費等 0.02百万円 } を含む

文化庁(293百万円)

事業①
(メディア芸術クリエイター育成支援事業)

若手クリエイター等が行う創作活動、国内各地の施設が行うワークショップ・公開講座・調査研究等に関する事業を支援。

【公募・請負】

A:公益法人等
全16機関
(56百万円)

若手クリエイター等が行う創作活動、国内各地の施設が行うワークショップ・公開講座・調査研究等に関する事業を支援。

※ 庁費等執行分

事業②
(若手アニメーター等人材育成事業)

制作スタッフに若手人材を起用し、制作段階でオン・ザ・ジョブ(OJT)を組み込んだ実際のアニメーション制作現場における人材育成事業。

【公募・委託】

B:一般社団法人日本アニメーター・演出協会
(215百万円)

制作スタッフに若手人材を起用し、制作段階でオン・ザ・ジョブ(OJT)を組み込んだ実際のアニメーション制作現場における人材育成事業を実施。

【再委託】

C:民間会社(全4機関)
(152百万円)

OJTを組み込んだ短編オリジナルアニメーション作品制作業務を実施。

事業③
(海外メディア芸術クリエイター等招へい事業)

海外の優秀な若手クリエイターを招へいし、研修・研究の機会を提供。

【公募・委託】

D:公益法人等
全2機関
(22百万円)

海外の優秀な若手クリエイターを招へいし、研修・研究の機会を提供。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:百万円)

※表示単位未満四捨五入の関係で、積み上げと合計は一致しない

費目・使途 (「資金の流れ」 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)	A.広島国際アニメーションフェスティバル実行委員会			C.株式会社アセンション		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	雑役務費	会場設営費等	4	役務	スタッフ費等	35
	旅費	国内旅費等	1	一般管理費		3
	その他	通信・運搬費、諸謝金、借損料等	1			
	計		5			38
		※表示単位未満四捨五入の関係で、積み上げと合計は一致しない				
	B.一般社団法人日本アニメーター・演出協会			D.一般財団法人ジャパン・イメージ・カウンシル		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)	
外部委託	作品制作	152	人件費	事務員等	6	
役務	運営費、記録費等	43	旅費	国内旅費、海外旅費等	4	
諸謝金	会場出席謝金等	4	諸謝金	委員謝金等	1	
借損料	会場借料等	4	雑役務費	広報印刷物作成費等	1	
旅費	国内旅費	3	その他		1	
その他	人件費、消耗品、通信運搬費等	3	一般管理費		1	
一般管理費		6				
計		215	計		15	
				※表示単位未満四捨五入の関係で、積み上げと合計は一致しない		

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	広島国際アニメーションフェスティバル実行委員会	メディア芸術クリエイター育成支援事業 アニメーションクリエイター育成事業	5	企画競争	100
2	紫野スタジオ	メディア芸術クリエイター育成支援事業 こどもWS開発プロジェクト	5	企画競争	100
3	クリエイティブクラスター	メディア芸術クリエイター育成支援事業 クリエイティブファンタジスタ2011	5	企画競争	100
4	東京コンテンツプロデューサーズ・ラボ株式会社	メディア芸術クリエイター育成支援事業 メディア芸術分野のクリエイター×プロデューサー マッチング調査および協働ワークショップ	5	企画競争	100
5	学校法人幾徳学園 神奈川工科大学	メディア芸術クリエイター育成支援事業 支援事業SUSTANINE:アニメーションにおけるセルフプロデュースのための「iPhone/iPadを用いたプラットフォームの構築	5	企画競争	100
6	学校法人京都精華大学	メディア芸術クリエイター育成支援事業 「日中マンガ文化交流プログラム」の実施	4	企画競争	100
7	株式会社ヒューマンメディア	メディア芸術クリエイター育成支援事業 「メディア芸術を通じた日本文化の海外紹介展示計画」の国際的理解促進・評価セミナー	4	企画競争	100
8	公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都写真美術館	メディア芸術クリエイター育成支援事業 映像をめぐる冒険Vol.3	4	企画競争	100
9	有限会社トリガーデバイス	メディア芸術クリエイター育成支援事業 KOMA KOMA アニメーションと教育をつなぐアプリ	4	企画競争	100
10	特定非営利活動法人記録と表現とメディアのための組織	メディア芸術クリエイター育成支援事業 ワークショップ・オン・ワークショップ～映像ワークショップの調査研究と実践およびインデックス作成事業	4	企画競争	100

B. 若手アニメーター等人材育成事業

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	一般社団法人 日本アニメーター・演出協会	制作スタッフに若手人材を起用し、制作段階でオン・ザ・ジョブ(OJT)を組み込んだ実際のアニメーション制作現場における人材育成事業を実施。	215	企画競争	100

C. 若手アニメーター等人材育成事業

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社アセンション	OJTを組み込んだ短編オリジナルアニメーション作品「キズナ 一撃」の制作業務	38	—	—
2	株式会社ピーエーワークス	OJTを組み込んだ短編オリジナルアニメーション作品「万能野菜 ニンニンマン」の制作業務	38	—	—
3	株式会社テレコム・アニメーションフィルム	OJTを組み込んだ短編オリジナルアニメーション作品「おぢさんのランプ」の制作業務	38	—	—
4	株式会社プロダクション・アイジー	OJTを組み込んだ短編オリジナルアニメーション作品「たんすわらし」の制作業務	38	—	—

※企画競争で採択された委託事業からの再委託であるため「入札者数」「落札率」は「—」としている

D. 海外メディア芸術クリエイター等招へい事業

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	一般財団法人 ジャパン・イメージ・カウンスル	海外メディア芸術クリエイター等招へい事業 アニメーション・アーティスト・イン・レジデンス東京 2010-2011	15	企画競争	100
2	情報科学芸術大学院大学	海外メディア芸術クリエイター等招へい事業 IAMAS-AIR招へいと「Product as New art-温故地新」展示	7	企画競争	100